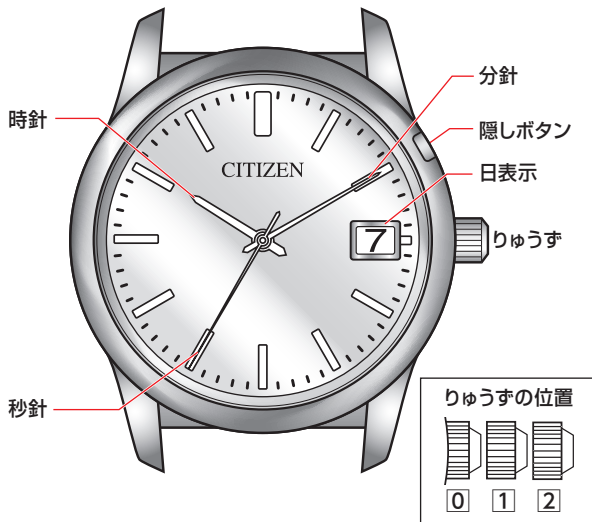


A690 簡易操作ガイド

各部の名称



- ・隠しボタンは、先の細いもので押してください。
- ・モデルによってデザインが異なります。

時刻を合わせる

- 秒針が 0 秒を指しているときに、りゅうずの位置を ② にする
秒針が止まります。
- りゅうずを回して、時刻を合わせる
 - ・日表示が切り替わったときが午前0時です。午前午後を間違えないよう注意します。
 - ・4～5分進めてから正しい時刻に戻すように合わせると、より正確に合わせられます。
- 時報に合わせて、りゅうずの位置を ① にする
秒針が動きはじめます。

カレンダーを合わせる

この時計のカレンダーは、うるう年を含む2100年2月28日まで、修正不要です。(パーペチュアルカレンダー)

日を合わせる

- りゅうずの位置を ① にする
- りゅうずを回して、日表示を合わせる
時針が回転し、日表示が動きます。
 - ・日表示が切り替わったときが午前0時です。午前午後を間違えないよう注意します。
 - ・時針の動きが完了してから、次の手順に進みます。
- 時針を正しい時刻に合わせる
- りゅうずの位置を ② にして終了する

月を合わせる

- りゅうずの位置を ② にする
- 隠しボタンを 2 秒間以上押して、月を表示させる
秒針が 4 秒ごとに進むようになり、現在設定されている月が、日表示に表示されます。

- ・表示の切り替わりが完了してから、次の手順に進みます。
- ・月の表示が正しいときは、およそ 3 分間そのままにしておく、月合わせが終了します。

- りゅうずの位置を ① にする
月の修正ができるようになります。
- 隠しボタンを押して、月を合わせる
隠しボタンを押すごとに月の表示が進みます。
 - ・表示の切り替わりを確認しながらボタンを押します。

5. りゅうずの位置を ② にして終了する

年を合わせる

- りゅうずの位置を ② にする
- 隠しボタンを 2 秒間以上押して、月を表示させる
秒針が 4 秒ごとに進むようになり、現在設定されている月が、日表示に表示されます。
 - ・表示の切り替わりが完了してから、次の手順に進みます。
- 隠しボタンを押して、年を表示させる
現在設定されている年が、日表示に表示されます。
 - ・年の表示は、うるう年からの経過年数で示されます。
 - ・うるう年経過年早見表は、サポートの「仕様・機能・購入」をご参照ください。
<http://citizen.jp/cs/guide/index.html>

うるう年からの経過年数	年の表示
1年目	1
2年目	2
3年目	3
うるう年	4

- ・年の表示が正しいときは、およそ 3 分間そのままにしておく、年合わせが終了します。
- ・表示の切り替わりが完了してから、次の手順に進みます。

- りゅうずの位置を ① にする
年の修正ができるようになります。

- 隠しボタンを押して、年を合わせる
隠しボタンを押すごとに年の表示が進みます。
 - ・表示の切り替わりを確認しながらボタンを押します。

6. りゅうずの位置を ② にして終了する

ローカルタイムを表示させる

時針だけを動かして、他の地域の時刻を 1 時間単位で表示させることができます。

- りゅうずの位置を ① にする
- りゅうずを回して、時を合わせる
時針が回転し、日表示が動きます。
 - ・日表示が切り替わったときが午前0時です。午前午後を間違えないよう注意します。
 - ・時針の動きが完了してから、次の手順に進みます。
- りゅうずの位置を ② にして終了する

時刻表示を元に戻すときは

手順 2 で、正しい時刻と日表示に合わせます。

時針がずれているときは

時針が正しい位置に移動する前に、りゅうずの位置を ② にすると、時針の位置が 30 分前後ずれてしまうことがあります。そのような場合は、手順 2 で、りゅうずをゆっくり回し、時針を 30 分動かします。